

指定管理者による管理運営の実施状況報告

- 1 施 設 名 : 大濠公園
- 2 指 定 管 理 者 名 : にしてつグループ公園管理団体 (代表団体 株式会社西鉄グリーン土木)
- 3 指 定 期 間 : 平成29年4月1日～令和4年3月31日
- 4 施 設 設 置 目 的 : 都市公園の健全な発達を図り、もって公共の福祉の増進に資すること。
- 5 管理運営についての点検結果 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)
 - (1) 点 検 方 法 : 事業報告書、現地確認、ヒアリング等をもとに、指定管理者の管理運営実施状況の点検を行った。
 - (2) 点 検 結 果 : 別添のとおり

①管理運営状況総括表

大項目	事業計画（取り組みや改善の内容等）	管理運営の概要
①公共性（公益性）の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・全国有数の水景公園として水質や景観木を保全し、県民や急増する観光旅行者に誇れる公園とする。 ・地域やボランティア団体と連携し、県民に愛される公園環境の創出に努める。 ・公園の安全利用上の諸問題については、マナー啓発や注意指導等により解決する。 ・コンプライアンス違反防止のため、飲酒運転、ハラスメントの講習を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本県を代表する水景公園であり、大濠池や日本庭園を有し、多くの県民に利用される公園として、施設の維持管理や園内の安全対策を適切に行った。 ・ボランティア団体と連携し、月に1度の清掃活動やマナーアップ啓発活動、園内パトロールに取り組んだ。 ・歩行者、自転車、ランナーに対する利用マナーの指導、啓発活動を実施するとともに、マラソン大会の開催時には、主催者とともに大会での集合・解散・応援マナー等のルール策定に取り組んだ。 ・職員を対象に各種コンプライアンス研修を実施するほか、出勤後、全員アルコールチェックを行うことを義務付けた。
②施設利用及びサービス向上	<ul style="list-style-type: none"> ・公園の景観を向上させ、日本庭園を観光スポットとして紹介し、利用促進を図る。 ・ひまわりプロジェクトやどんたくの際の花自動車展示、ランニングクリニック、夏休み将棋教室、ウインターイルミネーション、カヌー教室、お茶会等の自主事業を継続する。 ・トイレの洋式化への改修を実施する。 ・車椅子、ベビーカーの貸出しを試験的に実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・チューリップやひまわり等の四季折々の花を植えて、来園者に安らぎを与えた。また、4か国語に対応した日本庭園の看板の設置やホームページの運用、パンフレットの市内観光案内所等への配架等を行い、インバウンドの利用促進を図った。 ・提案どおり各種イベントを実施した。特に日本庭園での抹茶サービスを月1回から月2回に増やしたことで日本庭園の利用者も増え、日本文化の魅力発信に貢献した。また、ウインターイルミネーションでは、新たに観月橋にランタン風の装飾を実施し、約19万人の来場があった。 ・日本庭園の管理棟女子トイレ2基を和式から洋式へ改修した。また、日本庭園前3箇所、日本庭園内3箇所、下水マンホールからの臭気防止対策を実施した。 ・車椅子（19件）、ベビーカー（6件）の貸出しを行った。このほか、新たに管理事務所に授乳スペースを整備し、公園内の多目的トイレを赤ちゃんの駅として登録した。 ・日本庭園利用者数：67,380人（対前年度比102.5%） ※外国人観光客の入園が増加した。

大項目	事業計画（取り組みや改善の内容等）	管理運営の概要
③経営（収支）改善	・園内で発生した落葉や剪定枝、伐木は、処分費が生じないように再利用する。	・落葉は堆肥として園内花壇等に使用し、剪定枝はチップ化し、抑草材（雑草の生育を抑制）として再利用した。 ・駐車場、日本庭園利用料金収入実績：72,287千円（対前年度比104.1%、対17年度比221.0%） ・委託料実績額：118,602千円（対17年度比63.5%）
④職員確保方策及び健全な財政基盤	・責任者には豊富な実務経験と資格を有する者を配置する。	・現場責任者にマネジメント経験10年以上の2級土木施工管理技士を、植物管理責任者に2級造園施工管理技士等の有資格者を配置した。また、巡回員として、1級土木施工管理技士、1級建築施工管理技士等の有資格者を配置した。
⑤施設管理上の個別事項	・強風による倒木や破損の恐れのある樹木に対処する。	・樹木医による計画的な樹木診断を行い、倒木の危険のある樹木の把握や対策に努めたほか、台風等の災害の発生が予想される場合は、早急な復旧のため作業員が待機・巡回を行った。また、台風や地震の発生後は、速やかに緊急点検を実施した。 ・G20財務大臣・中央銀行総裁会議に伴う園内警備に、行政とともに取り組んだ。

②点検結果

<input type="checkbox"/> A+（提案内容を上回った） <input checked="" type="checkbox"/> A（提案内容をやや上回った） <input type="checkbox"/> B（概ね提案内容どおり） <input type="checkbox"/> C（提案内容をやや下回った） <input type="checkbox"/> D（提案内容を下回った）	<p>【総合コメント】 本県を代表する水景公園であり、大濠池や日本庭園を有し、多くの県民に利用される公園として、施設の維持管理や園内の安全対策を適切に行った。 ボランティア団体と連携し、マナーアップ啓発活動や園内パトロールを行うとともに、職員を対象に各種コンプライアンス研修の実施、出勤後の全員のアルコールチェックの義務付けを行った。 市内観光案内所等にパンフレット配布を頻繁に行う等、インバウンドの利用促進を図った。 日本庭園での抹茶サービスを月2回に増やしたことで、日本庭園の利用者も増え、日本文化の魅力発信に貢献した。 また、G20財務大臣・中央銀行総裁会議に伴う園内警備に取り組むとともに、日本庭園の女子トイレ2基の洋式化や下水マンホールからの臭気防止対策の実施、車椅子、ベビーカーの貸出しや管理事務所内の授乳スペースの設置など、利用者へのサービス向上につながる取組を行った。 以上のように、提案内容をやや上回る管理運営が行われた。</p>
---	---